

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
1	<p>地域交流センターについてお伺いしたいと思います。昨年未ぐらいから各センターでアンケートをとられて、今その結果が市のホームページに載っておりまして、関心を持ちながら見させてもらっていますが、アンケート取られた対象がセンターの利用者だけに限られたということで、我々が期待してる地域のセンターとの乖離がかなりあるんじゃないか、アンケートをもとにして市政を行われるというのはどうかなという感じがしました。</p> <p>アンケートのセンターに求める役割というのを見ていきますと、12項目までが使っている方が期待している役割というもので占められておりまして、13番目がその他なんですけど、地域の住民としては、そこを居場所として考えていただいたり、コロナを通して各個人にとっては非常にシビアな面がたくさん出てきている中で、そういった方々の相談を受けるような機能を各交流センターで持っていたくというようなことが必要になるんじゃないかなと思います。相談事ですから、プライベートなことにもなりますし、子育ての面であるとか、高齢者の面であるとか、病気を持っておられる方々とか、非常にシビアな場面が出てくると思います。そういう機能を交流センターでも持っていたきたいなという考えを持っているんですが、市長のご意見をお伺いしたいと思います。</p>	<p>実は昨日も交流センターなどの担当課等で、話をされていて、1か月ぐらい前もやったんですけど、まさに問題意識としては、今お話をされたことと全く同じです。交流センターが、会議室を貸し出す場所になっているんじゃないかっていう話なんですね。私就任してから、PTAなどの地域の活動は無料にしたりしたんですけども、交流センターの目的って本来それとどまるべきじゃなくて、むしろこれからますます役割が大事になっていく場所だと思っています。昨日話していたのは、例えば今お話のあった相談機能で、これも地区相談センターが今は旧6か町村に1か所ずつなんですけど、将来的には各交流センターで、今相談センターが担っているような機能もできるようにした方がいいんじゃないかなと。交流センターって全部で17か所あって、厳しい場所もありますけども大体歩いて行ける場所にありますので、今の3倍ぐらいのエリアをカバーすることになると思っていて、そういう意味では、そこにいずれ相談機能も持たせたいと。それから市民活動を応援する機能ももっと持たせたい。あるいは地域の人の居場所となるようなことももっとできるんじゃないかと。そういうことを含めて、交流センターとか、他の市民活動、地区相談とかを、今一度全部ちゃんと整理しようと話をして、今までの形にとられないで、本当にあるべき姿や、地域のコミュニティの拠点となるような姿を、名前も含めて考えていきたいと思いますという議論をしていますので、おっしゃった方向性というのは、今目指してる方向と同じ方向だと思います。具体的にはまだ議論をゼロベースで話してる段階です。これからですが、そういうことに向けて頑張っていきたいと思えます。ぜひ、これまでのいろんな市民活動のご知見も生かして、ご意見をいただければと思います。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
2	<p>市営住宅について、4月に人事があってそのあと公募を行って入札をやって、草刈の業者が毎年決まるんですけど、毒虫が出るもんですから、それで今もう出てるんですけど、それで間に合わないと、まだ入札をしてる最中と、毎年そのクレームが僕のところに来るんですけど、何とか入札を3月2月にやってもらって、毒虫駆除はもっと早くやって欲しいなど。去年も撒こうと思ったらもう成長しちゃって飛び立った後だったんで、草刈業者が死んだ毒虫の毛で、体中に赤い斑点が出て痒みが出たという事件もありましたけど、いずれにしても、入札を早めにする方法をちょっと考えてもらいたいなど。</p>	<p>消毒害虫駆除は、今お話を聞きながら何ができるかなと考えているんですけども、年度の予算は議会で議決をしていただかないと、やっぱり執行できない。今日、地元の長塚議員もいらっしゃっていますけれども、それをどういう形であれば、例えばその3月とか4月がもし適切な時期なんであれば、空白期間をつくらないようにするとかっていうことを、ちょっとその契約の担当課に確認します。薬を撒くのに一番ふさわしい時期はいつですか。</p> <p>(発言者: 毒虫が出るのは4月の終わりごろから5月にかけてです)</p> <p>わかりました。私この問題の認識が、今回初めて教えていただいてわかったので、おそらく担当課が言ってるのはきっと何か入札の制限があるのかなと思うんですけど、工夫次第で、前年度に予算を取って、繰り越しをかけるというような行為もあるのかなと思いますので、その辺のテクニカルな部分は、ちょっと中で相談をしてみたいと思います。貴重なご提案ありがとうございます。</p>
3	<p>つくば市について、やっぱり総合病院がいっぱいあって老人王国だと他の市街地の人には宣伝してるんですけど、電子カルテがないもんですから、やっぱり個人の病院行ってる人と、総合病院行ってる人もいますんで、電子カルテのネットワークを早く実現して欲しいです。</p>	<p>電子カルテは、これもまさにスーパーシティで取り組んでる1つがデータをどう連携させるかっていうことなんです。あくまでもご本人が希望すれば、自分のデータを他の機関とも共有をして、例えば健康情報とか、そういうのも共有をして、スムーズにいくようにしたいと思っていますし、もっと言うと、希望すれば、例えばカスミさんとかも共有して、カスミさんから、血糖値とかを分析して、おすすめのメニューとかを提案してもらおう。それがドローンで届くみたいなそんなことも含めて考えていますので、まさにその辺のデータの連携というのは、スーパーシティの鍵となると思うんで、ちょっと頑張りたいと思います。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
4	<p>①小学校から中学校に上がる際、学区の違う学校に上がった場合に、急に学力が落ちてしまったとか、小学校によってギャップがありすぎるのではないか。お魚屋さんの見学に行きました。魚がいっぱいありましたっていう小学校がある一方で、別の小学校に行くと、純利益ほどのぐらいありますか。もう全然観点が違ってきて、だから転校したい親御さんもいたりとか、越境入学したい親御さんもいたりするんで何とかレベルを底上げしていただきたいなと思ってます。</p> <p>②例えばある小学校の場合だと、(教室に)壁がないんですね。教室が1クラスから7クラスまで全部壁がなくて、本当集中しなきゃいけない状況で宿題がなくて、学習計画を出すだけなんてなってるわけです。研究レポートとか、あと論文提出だとか。それからある中学校の場合だと、ワーストスリーの子は特別授業があって、ワーストスリーから脱出させるんですね。だから底上げ底上げをずっとやってるんですよ。そういう取り組みを、うちはこうやってるよっていう情報の共有だとか、何か改革を実施すればいいのに、改革が進んでない学校もあり、あっちはあっちって感じの感覚が多いんで、何とか鶴の一声で変えないと。</p> <p>③あと文科省の方で、GAFIの17万人の入職する人が日本人が二、三人しかいないところを増やすとか、30年後には公用語を日本語と英語にするんだとか、いう改革が去年から始まってんですけど、高校は2年前から始まっていますけど、いずれにしても、地理優先型の社会になってるし、日本史世界史がもう高校ではなくなっていますし総合社会になってるし、小学校でも小一から英語を習わせて5年からプログラムになっていますんで、プログラムでも学校によってハードをちゃんと教えてるところと、それソフトだろうっていうところと、かなりばらつきがあるんで、教えられない先生方が多いもんですから、そういうところもチェック</p>	<p>①学校の差というのは、やっていることは先生によって、もちろん違いはありますけれども、ただやっぱり自由研究とか、本当に小さい頃からそういうものが熱心な子に対してのサポート体制とかですね、そういうのが伝統的に学校であるようなところもあるかもしないと思っていますが、本当は各学校でやってる内容はそれぞれ個々に合わせて作っていますので、先生がレベル低いからここではできないみたいなことは、ないようにするにはいけないと思っていますし、先生は異動されますのでいろいろと。でも、もちろんその学校の伝統的な行事とかですね、そういう昔からこう研究活動とか熱心に行っているところというのは、確かにあるというふうには認識していますけれども、そういうことをないように、それはもう本当に、沿線地区の学校でも、学園地区の学校でも、周辺地区の本当に長い歴史のある学校でも、教育の質としては同じことが求められるように頑張って、今教育大綱なんかでもその実践をしていくように取り組んでいますので。実感として、それが随分違うよということだと思っんですけども。</p> <p>②問題としてはよくわかりましたので、しっかり教育長に今日いただいたお話は伝えますし、逆にこういうことは取り組んでるんですよというようなこともあるかと思っていますので、その辺はお伝えできればと思いますし、ただ現実として、やっぱり保護者の方がそういう実感を持たれているということは事実だと思いますので、どうかその辺の成果を実感できるような学びにしていきたいと思っています。ただ、やっぱり学校の成績とかもそうなんですけど、つくば市では、とにかく子どもが幸せになるということを、最上位の目標に掲げていますので、やっぱりテストの点数とかよりも、どちらかというと、どう自分で学んでいながら、そして管理から自己決定へと行って、自分で自分のことを決めていくというような取り組みを力を入れていこうと。それが結果として、テストの点数であったり認知能力にも、返っていくんだろうというふうに思っています。</p> <p>③いろんな取り組みもちろんありますけれども、何のためにやるかということで、あくまでもどうやったら子供たちが幸せになっていくかと、その力をどうつけていくかということに主眼を置きながら、市としてはもちろんいろんな取り組みをしていきたいと思っていますので、教育長とよく話します。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
	してもらいたいなと思ってます。	
5	<p>今回みどりの南小学校ができるというところで、安心安全という観点からお話をお聞きできればと思ったんですけども、1つは通学路の部分で、みどりの南から新しいみどりの南小学校に行くためには、常磐道の下トンネルをくぐっていかなくやいけなかったり、歩道がない道をかなり歩かなければいけなかったりしまして、結構子どもの安全の面では危険な通学路だなと思ってます。で、そのルートをおそらく学区の半数近くが歩くことになるだろうと思ってまして、事故だったりそういった点を心配しております。そのあたり、何か話し合っていることですか、あれば教えていただければというところと、関連して交番が谷田部にできたというところで、すごくありがたいんですが、みどりのの方も義務教育学校と南小学校とできて結構学童がいて、こっちからちょっと遠いかなと思ったりもしてまして、何か交番であったり子どもの見守りの点で考えていることがあれば、教えていただきたいと思ってます。</p>	<p>今一生懸命学校をつくってるんですが、お話いただいたように、通学路というのもすごく気にしています。私ももちろん見ましたが、実際に教育局の職員が現地を確認して、どこにどういう対策が必要で、具体的に例えば、どういうライトが必要とか、幅にもよりますけどガードレールをどうつけられるとか、そういうことを教育局でちゃんと考えて今取り組んでいますので、おそらく準備委員会とかPTAの皆さんも含めて話をしていると思いますけれども、少なくとも教育局の中では、どう安全な通学路を用意するかということ、このままでいいとは全く思っておきませんので、そこはご安心をいただければと思いますし、今後おそらくもう少ししたら、対策案のようなものを保護者の皆さんにも何らかのタイミングでお示しをすると思いますので、そういう中で、またご意見をいただけたらいいかなと思っています。</p> <p>交番については、私自身もみどりのにもあった方がいいなと思ってますが、ご存知のようにこれ県の警察が全部決めることでして、なかなか今みどりのにいきなり交番というのは難しいというのが、県の見解なんですけれども、であれば、ちょっと市で独自に予算をつけようと思ってまして、例えば警察のOBの方とかを雇用をさせていただいて、防犯ステーションのような形で、そこに警察のOBの方などが常駐をして、地域を見守っていただく、子どもたちを見守っていただくようなものは、できれば来年度の予算でつけて、つくっていききたいなと思っています。やはりそういう存在が地域にいるのは、抑止効果にも繋がるとも思っていますので、子どもたちの、そして地域の安心安全というのは、できる形で、いきなり交番というのはちょっと今難しいのは申し訳ないんですけども、ちゃんと対策としてはできるだけのことをやっていききたいと思ってますので、本当に万が一のことがあってはいけないと思っていますので、力を入れてやっていききたいと思ってます。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
6	<p>無電柱化で、電信柱をなくそうという点なんですが、近くに松代の公務員住宅がありまして、これが取り壊されて今新たに住宅地という団地が建ってます。公務員住宅が壊されてすぐ起きたことが、電信柱がばばっと建っちゃったんですね。これはびっくりしまして、随分電信柱多く立てるもんだなということで、前はもちろん、無電柱化地区だったんです。それでちょっと調べましたら、46都道府県の中で、一番電柱化が進んでいない県ってのはどこかご存知でしょうか。茨城県です。それで一位は東京都なんですけども、一番どん尻が茨城県。特につくば市の場合には、センター地区と公務員住宅、言うなれば都市化をしたところってのはかなり無電柱化が進んでたんですね。ところがどんどん家が建つとともに、電柱を建てると。電柱建てると何が問題かという、安全上からいって、地震が多いですよ。おそらく東電としては、構造計算して大丈夫な電柱を立てているとは思いますが、どこまで安心信用していいのかよくわかりませんが、安全上美観上も無電柱化が望ましいだろうと私は思っています。その観点からすると、並木地区、それから竹園付近、吾妻ですとか、近くの公務員住宅は、次々に私有地となるわけですよ。それに伴って、無電柱化が破壊されるんじゃないかという懸念をしております。これについてまず止める手だてを考えていただけないかと。</p>	<p>今お話いただいたように、公務員宿舎で良好な無電柱化のエリアがあったものがかかり売却されて、民間事業者の開発で建ってしまったところがたくさんあります。それじゃいけないということなので、無電柱化の条例を私も調べたんですが、平成28年につくった条例で、そのエリアが中心市街地等が入ってるんですが、今並木が入ったかどうかを確認をしたくて、検索してみたんですけど、そういう形でこれまでの開発を、きちんと良好な景観を守っていかなくちゃいけないと思ってますので、どうしても事業者からするとコスト増になってしまって、嫌われちゃうんですが、改めて確かに、私もこないだ並木の公務員宿舎の、子どものころ住んでたあたりを久しぶりに実際に歩いてみたんですけど、かなり環境変わってました。非常に大事な部分だと思いますので、どのエリアまで入ってるか改めて確認をして、どういことができるか考えていきたいと思ってます。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
7	<p>茨城県の方で自給一体型の再生エネルギーの活用ということでガイドラインが今年初めに作られました。これは災害時の安全の観点からいって、エネルギーラインを確保する、ライフラインを確保するという観点から、とても大事な取り組みだと思っています。そういった意味で大井川さん、たまにはいいことやるなと思ったわけなんですけども、つくば市としても、市の方針として、エネルギーの分散化という観点から、例えば地域電力ってのを作るのも手ですけども、それとは別に、そういった事業を積極的に推進するという政策もあっていいんじゃないかと。これについては例えばPPAというか、パーチェスアグリーメントといえますか、それに基づいて政策を推進していくということも可能ですけども、そういった観点での、政策を私個人としては望んでおります。</p>	<p>持続可能なエネルギーの部分であったりというの、そもそも持続可能都市という意味では、ストレートに大事な部分だと思っていますので、例えばさっきの(冒頭のプレゼン)、みどりののプールも、環境負荷を下げるとのコストはかけなくちゃ駄目でしょうという話をしているんですね。今までだったらCO2をとにかく外に出して外部不経済を前提としてきたものですけれども、それは無責任でしょうということで、コージェネ(コージェネレーション)を入れてみたりとかですね。そういうのを建築研究所の専門家の方にもアドバイスをもらったりしながら、取組を進めていまして、さらに本当にどういう形でのエネルギーであったり脱炭素をしていくかというので言うと、国がそういうエリアを今募集していますので、そこに、まさにこの間の環境部署と打ち合わせをして、しっかり手を挙げて本気でやっつけようよ、こんなんじゃ2050年ゼロなんて絶対無理だよって話をしているところですので、そこはかなり力を入れていて、先日も省エネの関係等で、つくば市も賞をまたいただいたりしたんですけども、そういうことをしっかり一つ一つやりながら、取り組んでいきたいと思っています。さらに言うと、公共施設の環境負荷を下げるのは、今まで基準がなかったもので、どうしても財政側からすると、コストが高いから駄目ってなったんですけど、そうじゃないでしょうから、そのコストが投入する税金として高くなっても、将来的にはこういう効果があるということも含めて、価値を試算するようなガイドラインを作らせているところですので、いろいろ頑張っていきたいと思っております。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
8	<p>前に市長さんと桜庁舎の広聴会でお手紙を差し上げまして、自然薯の件だったんですけど、(市長:特許の件ですね)はい。残念ながら私が考案したものとまるっきり同じのが先に取られてしまったんです。で、今回はまるっきり新しい方法を考えました。これはもう地域のため、もちろん自分のためになりますけども、今日来ていらっしゃる方も皆さんそうだと思いますけど、高度成長期を支えてきた方々のアイデアと考えと努力というのは、無駄にはならないと思うんです。こんなことかかっていうことが、新しい発明に繋がる可能性もありますので、高齢者が支える会を作ったんです。自分たちでできない分は、それを必要とする企業に橋渡しして、そこから謝礼金をいただきまして、それを会の運営にしようという構想なんですけど、まず先に言いたしっぺの私が、まるっきり新しい、地域の今現在自然薯を作っている方々のためにも、絶対に役に立つと思います。ですから、今回は必ず特許が取れるように、ぜひお手助けしていただければと思います。会でも、もう新しい発想が10件ほど集まっています。その中に、たまたま先ほど通学路の件が出ましたけど、これから30年以内に巨大地震が来る可能性が高いと言われてる今の世で、ブロックとか、石部のあるところにたまたま通りかかった、大阪では阪神淡路大震災の時の小学生の子が学校のブロックの下敷きになって倒れたというケースもありましたけども、そのためにも、今すぐというわけにいきませんかと思いますが、これから新築、もしくは改築される方々には、ブロックとか石つくりはやめていただいて、外壁のその代わりにゼロカーボンとかにも役に立つ、酸素を供給してくれる生け垣にすればいかがかなと思うんです。</p>	<p>そうやって皆さんがいろいろ工夫をしながら、活躍をされることはすごくありがたいと思ってます。生け垣にするということですね。実はつくば市には、生け垣の補助金というのもありまして、ブロック塀とかではなくて、生け垣を作ることによって、景観もそうですし、安全面もということで、市としては奨励をしていっていますので、お考えをどんどん広めていけるように、頑張っていきたいと思います。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
9	<p>洞峰公園周辺の子育て世代としては、洞峰公園の再整備の件が一番大きな関心事でして、昨日も市長の会見も拝見させていただきましたし、そのことで三つほどお伺いしたいです。まず、協議会を作って欲しいという署名がゴールデンウィーク中の短期間にかかわらず、2,000を超えて集まって、昨日県に提出されたことに対して、市長はどう思われたのかなということと、その再整備計画に係る協議会の設置についてどう思われているのか。あと、昨日の会見にもありましたが、まず利用者の声を県と市がお互いに聞いていくということでしたけども、具体的にいつ何をするかという案はあるのか、聞いていこうというもののよなことはもう決まっているのか。それとも何か市長の頭の中にあるのか、お聞かせしていただけましたら嬉しいです。</p>	<p>本当に洞峰公園は、私もたくさんの時間を過ごした場所ですし、地元にとっての価値というものをよく理解をしているつもりですが、今回2,100近い署名を集められて協議会ということをお話されたのはすごく価値のあることだと思っています。代表の方とも私もいろいろお話をさせていただいたんですけども、今回の計画で大きな課題は、住民の声が反映される機会というのがほとんどなかったということだと思うんですね。市には、去年の段階から話は来てましたけれども、具体的な相談に入ってきた時には、もうすでにいろいろこちらからのお話は伝えてはあったんですけども、そのまま進んでしまったということは、非常に残念だなと思っています。ただもう過去のことをあんまり責めても仕方ないと思っていて、未来志向で今県と話をしています。私としては、幅広く意見を聞いて欲しいということをもっと県にかなり強くお願いをして、県もわかりましたということで合意をしてくれていますので、協議会というのは一つのその話を聞く場所にもなるんじゃないかなということは、思っています。一昨日の知事会見では随分と今までとトーンが変わってくれたなということは思っていて、つくば市としっかり協議をしていくとか、いろいろな人の意見を聞いていきたいという発言をしてくれましたので、協議会の設置がどうするかはちょっとまだわかりませんみたいなことを県の担当の方は答えていましたけれども、意見を聞く場所として、一緒に考える場所としては、そういう形は私としてはあるんじゃないかなと思っています。具体的には、もう市からはアンケートのたたき台は届けてはいるんですね。ただ、県がいろいろ魅力的な説明資料を作っている途中だと思うんですけど、願わくば同じ内容で、市と県が納得できる形のアンケートにしましょうという話も伝えてありますので、それがスケジュール感として、県としては結構かなりの声が届いているので、どうも今までは進まないんだなということがきくと県の皆さんも持っているもので、いろんな改善策のようなものを含めて、提示して、アンケートだったり説明会だったり、或いはそういう協議の場というのを作っていくことになるんじゃないかなと思っていますので、ボールは投げている状態ではあります。あとは、かなり今コミュニケーションを密にとりながらやっていますので、ぜひそういう皆さんのお声を反映できるような場を、説明会とかだと確かにちょっと対立的になってしまったりしますが、協議会というのであれば、一緒にいい方向を考えていくというようなことでも、私はいい形じゃないかなと思っていますので、そんな話も県にはしていきたいと思います。頑張ります。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
10	<p>私の地区には、50年以上舗装されていない道路があるんです。未舗装の道路で、数年前に市役所と地元の地権者の方々と確認をしまして、2019年東京オリンピックの1年前には完成予定ですよという回答をいただいたんですが、全然舗装されなかったと。その中で、市の方に確認しましたら、一部地権者の方が確認とれてないところがあったということがありましたんで、じゃあこのままいってしまったら、50年、また100年まで行っちゃうのかなあと思いました、たまたま私も区長のときに地区の方々と、隣の地区なんですけど、確認できなかった方々にご理解とご協力そして説得をいたしました。市の方にもそのことを連絡し、早く行ってくれと、気が変わってからじゃまた大変なことになっちゃうからってということで、市の方もすぐ行って、確認取れましたと。これからまた舗装がスタートしますからって回答だったんですが、本当に陣場地区でもかなり開発されて、通勤通学者の方々も相当増えてきたんですね。ここだけ舗装されてなくて、最近越してきた老夫婦の方々も、ここは危ないよね、舗装されてなくてねってということで、いやいや市の方でもやってくれるってということなんだけど、まだこのままなんですよなんていってて、非常に恥ずかしいというか、50年以上舗装されていない、そしてさらにまた100年に向けて舗装されていないでいくのかっていうと、今度は私が転んでしまう番になってしまいますんで、是非とも1日も早く開通させていただきたいと思ってます。またあわせて水道を望んでいる方もいますので、よろしく願いいたします。</p>	<p>相続の関係があって、調整ができてなかったところを、いろいろ解決をしていただいたりしたことで、もうかなり明確に、ご要望通りの幅員を確保する設計を今年度中にやるということですので、そこはもう50年と言わずにですね、設計して、来年以降工事をしていけば、大丈夫だと思いますので、時間かかってしまって申し訳ございませんが、しっかりやっています。</p>
11	<p>要介護者の移送支援のことで、職員と話しをさせていただき、市の方も腰上げてくれてるなっていうのは見えたんで、ただどうしても要介護者がどんどん日々増えてる中で、やっぱりいろんな状況には応じていて、それは大変なのはおいておいて、もっと私がやってることと行政がやってることを連携するようなシステムってというか、いろんな事業者もあるんで、意見書を書いたりしてるんですけども、市長にもそうですが、課を超えて市役所の職員の方一人一人も、少し高齢者への意識を、ちょっとでも変えて持っていただければありがたいかなと。そうすれば高齢者やその家族とかも救われるんじゃないかなと思いますので、その辺を改めてお願いしたいと思います。</p>	<p>いろいろ意見を聞かせていただいたり、あとアンケートもやらせていただきましたが、私からも改めていろいろ話をしておきたいと思いますので、本当にご尽力ありがとうございます。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
12	<p>プラスチックごみのことで、容器包装プラスチックは回収してるわけですが、製品プラスチックは回収してなくて、燃えるごみとして扱っているわけですね。でも、これ例えば歯ブラシとか、おもちゃとか、そういうプラスチックがあって、普通のその容器包装のしっかりしたプラスチックと比べると同じじゃないかと思うんですね。何でこれを分別しなくちゃいけないのかと疑問をもっております。それで容器プラスチックの回収に関しては、市税を使って業者に再生してもらってると。再生プラスチックの原料を作るとか、アンモニアの原料にするとか、そういうことをしてるわけですね。ところがうまい仕組みがあって、容器包装協会っていうのがあって、そこからその払った税金を戻してくれるという。そういう仕組みがある。これはヨーロッパやアメリカの一部で行われてるプラスチックデーと同じ仕組みで、大変いいなと思うんですけども。それを製品プラスチックに関しても、ぜひやってもらいたいと思うんですね。松本市は、来年から容器包装プラスチックと、製品プラスチックを同時に混ぜて回収するようするということを決めたそうです。ぜひそれを参考にさせていただいて、つくば市でもやってもらいたいと。</p>	<p>この容器包装と製品プラの矛盾というのはもう私も強く感じています。おそらく国のルールも製品プラも、何らかの枠組みができてくるんじゃないかと私は思っています。おっしゃるように、容器包装のリサイクルプラの協会が、そこは容器包装に関してはやっちはいるんですけども、ちょっと松本市がそういうことやってる、しかも一緒にしたらどうするのかなんてわからないですけども、分けて回収というのはあるかなとちょっと思っていたんですが、ちょっとしっかり調べて、どういうことができるかというのを考えていきたいと思えます。貴重なご提言ありがとうございます。</p>
13	<p>つくスマアプリというのが最近入りまして、非常に便利なもので感心しております。ぜひこれをもっと充実して欲しいなということで、意見を述べさせていただきたいなと思えます。最新の情報がいろいろ入ってくるんですが、例えば、こうすればいいんじゃないかとか、こんなところどこを調べればいいのかなんていう欄がないんですね。一方的なんです。もう少し双方向性というか、こちらからのご質問とか意見が受けられるような欄を設けていただければ、つくスマアプリというのは非常にいいものになるんじゃないかなと思います。例えばごみ減量の問題で、私いろいろ意見持ってますけれども、そこに投稿できるような形になれば、またいろんな議論できるんじゃないかなと思いますので、ぜひつくスマアプリの拡充をお願いしております。</p>	<p>これは本当にやっていきたいと思っていて、今言われてみれば検索がないんですね。例えばご相談なんか、つくば市のホームページの方は、AIのチャットボットという、自動で質問に対して何の質問ですかとかって答えられるようなものやっていますけども、そういうのはいずれ入れていく予定です。それから、双方向という意味では、例えば道路の穴ぼこが空いてたりするところを、市民の皆さんに撮って送っていただくと、位置情報とともに送られてきますので、穴が開いていて事故にあったら大変だから埋めに行くとか、そういうようなこともやりたいと思ってますが、ご提案いただくようなものとか、言われてみればそういう機能はちょっと今ないなということを感じましたので、担当によく話をしてみます。ありがとうございます。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
14	<p>私は区画整理の中で、公園の近くに土地がありましてそこを申し込んだんですけど、それは公園と一体で、緑地を整備していくというのが良いと思ったのでそこを申し込んだ次第です。数年前に、そこを市民緑地協定でということで話がありましたけど、開発の最初から、永続的緑地と保全緑地ということで、いろいろ説明を受けて、時間が経っているのでちょっとよくわからなくなってきたのかなという感があるんですけど市の都市計画のところですね。永続的っていうのは、都市緑地保全法という法律で規制すると、そういうことで、つくば市の開発が始まってわけです。緑地保全に関しては、ところが、市の方はその緑地保全法っていうのは、寺社仏閣だけで対象にならないのでっていう。だから市民緑地と。でも市民緑地っていうのは、50%は開発できるんです。それから、固定資産税もかかるという中で、できないよって言われたのは数年前ですけど、ここを去年の暮れに、都市緑地保全法でしますという話がありまして、では市民緑地、都市緑地保全法というと全く閉鎖地域になりますので、市民緑地だと市民が入って一応利用できますから、そういうことで基本的には、永続性と市民が利用できると、そういう両立は、開発の最初から目指してましたので、市民緑地協定も一緒に、同時にということで話しましたところですね。いや、市は市民緑地は担当レベルだからまず全体とわかりませんが、要するに、都市緑地保全法でいうと、枝1本折れないと、そんなこと言ってですね、規制が厳しくて、市民緑地としては利用できないので、それはちょっと難しいっていう話だったんです。でも私も調べてみますと、都市市民緑地のところに、適地としては、書いてあるんですね。市民緑地の対象となる地域の区域等には、市民緑地の対象とする緑地保全地域は市民緑地に積極的に利用する方がいいというふうに書いてあるんですよ。ですから、市にその辺のところを望ましいというふうになってますので、市としてもその実現に努力していただきたいなというふうに考えます。</p>	<p>市民緑地の制度は非常に重要な制度と思っていまして、枝1本折れないってのはちょっと、担当によく確認をしてみます。そういうものではないと思うんですけどね。例えば補助とかも使っていただいで整備すると当面はその緑地の維持というはあると思うんですが、それは手を入れないということではないですし、ちょっと担当者呼んで、よく確認して、ご連絡するようになります。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
15	<p>135項目の公約の推進、よろしくお願いたします。今日一番言いたかったのが、例の防犯ステーションの件なんですけど、これは五十嵐さんにも私直接お話をさせていただいたりして、10年来の念願の内容がいよいよ具体的に話聞かせていただきまして、つくば市の区長会からも申請しましたけれども、県からも警察署の方からも何の反応なかったものですから、ありがとうございます。</p> <p>それで、私たちが非常に心配するのは、いろんな申請をする、いろんなお願をする、そうしたときに、残念ながらもう形式ばかりで、「聞きました。でもこうです。」「聞きました、でももう進みます」「できました。」っていうようなことがあるんですね。これは私ども区会活動としても、住民の方たちから、進捗がわからないっていうのは非常にストレスであり、言葉悪いんですけども不信も募ってくるっていう状況があるんです。そのために、私もつくスマアプリケーション利用させていただいてるんですけど、これをうまく先ほどお話もありましたが、双方向にしていたくことによって、進捗等が伝わってくれば、私たちの区会のそれぞれの会合でも区会の方々にお話ができて、必要があれば、何度も申し上げますけれども、つくば市って240カ国以上の人が住んでいて、こんなに研究施設があって、いろんな元気があって、すばらしい都市として日本有数だと思うんですね。それをうまく利用して、私非常に今日感銘を受けたのが、「ともに創る」という言葉なんですけども、日本をリードするような都市に持ってきてたいと思いますので、つくスマをうまく利用して、私たちを巻き込んでいただいて、進めていただければということで、一言いいなかったものです。</p>	<p>本当にあの場(過去のタウンミーティング)でも、防犯ステーションの話をいただきまして、すぐに具体的に進めるように指示を出しましたので、本当にありがとうございました。</p> <p>実は、今お話いただいたその進捗の共有っていうのが、結構役所の苦手な部分だなというのを私も感じていて、最近できるだけとにかく進捗の共有をしようねということは話をしてるんですが、まだまだ私の指導の至らなさで、やっぱり突然全部できましたみたいな話になってしまって、プロセスがある意味でともにない感じが気になってるし、どうなってるかわからないっていう状況がストレスで、ただ職員側の気持ちを代弁すると、あまり不確かなことは言いたくないと、確定したことだけを言いたくなってしまうんですけど、でもやっぱり途中の状態でも、こういうふうになりそうだけど、ちょっとまだわからないけどみたいな、そういうのもいいから共有したほうがいいよね、というのはするようにしてまして、お話もいただきましたので、今度、庁議等でも改めてそういう話もしたいと思います。本当におっしゃる通りで、プロセスが理解できて初めてまちづくりって参加をしていくものだと思います。頑張っていきます。</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
16	<p>土日にもかかわらず市長はじめ市役所の皆さんどうもありがとうございます。私の方からの提言で、子どもたちのみならず我々大人にもかかってくると思うので、図書館の設立をお願いしたい。今高齢化社会で、高齢になる手前、健康年齢っていう範囲が年齢が70代ぐらいになると思うんですけども、全国で健康年齢が一番高いところが、先日マスメディアでやって山梨県が突出して高いという話らしいです。なぜ高いのかいろいろ調査したら、図書館普及率と何らかの関連性があるという1つの結果があって、具体的には何万人に図書館が何件あるかっていう数で、全国で2. 何件のところ、山梨県は6. 何件という3倍強の件数だそうです。それと伴ってまた介護率も低くなっていると関連性が、どういった理由かっていうのはまだ不明確なんですけども、いろいろそこに行って本読んだり、足を使って健康になるっていうのみならず、まず地域の皆さんと接する機会があるというのが、自分の居場所もできてくることが非常に大きいかなと思います。私たちもどんどん高齢になっていて、なかなか居場所がなくなってくるとみんなでいろいろな問題等話し合ったりいろいろ集まったりするっていう場所が、あるようでないんですね。そのあたりご検討いただきたいと。みどりの話でちょっと恐縮ですけど、アントラーズとトンボ池ともに未整備で、その近くにできるのかなという私も話も聞いておましてちょっと期待しておったんですけども、学校の駐車場、必要なものを作るってことわかるんですけども、今後図書館等やっぱり必要だなと思いますのでぜひご検討いただきたいと思います。</p>	<p>図書館は、私自身今のつくばの中央図書館はつくば市の規模とかいろんなものにふさわしい水準になってないなということを思っています。一方で、なかなかやっぱり学校をこれだけ作ってたりする中で、100億円ぐらいかかっていたりするんですけども、今立派な図書館をどんと建てる余力がつくば市にあるかという、投資をするだけの力がちょっとないなというのも現実としてはあるんですね。ただ、私も図書館はすごく大好きでしたし、という中で、すいません、あそこのアントラーズの隣は、本当にみどりの学園の先生方も生徒増に応じてたくさんいらっしゃって、もう駐車スペースが本当に足りなくてご苦労されていたり、あとは、保護者の方が例えば体調不良で迎えに来たりする際などにも足りないような状況で、路駐とかになっちゃって、それは地域の皆さんにもご迷惑なので、必ず確保しなくちゃ駄目だろうと。さらに、今小学校分が多いですけれども、だんだん大きくなってくればですね今度部活のためのスペースであったり、テニスコートだったり、スペースが足りなくなることがもう見えてますので、そういう将来的な用地としてもここは押さえなくちゃ駄目だろうということで、購入はしたんですが、一方で今お話があった、地域の皆さんが集まってこられるような場所というのはすごく大事だと思っているんですね。</p> <p>そこで、理想とする図書館の代わりになるとは全然思っていないですけど、まず今回、例えばみどりの地区で始めたことの一つとしては、今度新しくつくるみどりの南小中学校については、最初から地域のコミュニティーとともに使えるような設計をお願いをしたんですね。例えば学校の図書室、図書館ほど立派でなくて申し訳ないですけど、学校の図書室を1階の入りやすい場所に配置をして、週末などは地域の皆さんがそこで過ごせるようにしていくような場所に設置をしたり、或いは家庭科室とか、音楽室とかそういう施設も、セキュリティを教室のところとは切り離して別にして、地域の皆さんが使えるような場所に最初から設計をすることによって、いろんな活動ができるような、コミュニティーの拠点としての位置付けも持ちたい。今は人口増えてますけど、これから高齢化していけば子どもの数は減っていくわけですから、今のうちから学校を一つの拠点として地域のコミュニティーができていけばいいなという思いで、今度の学校はそういうものを、みどりのも研究学園も、全部しています。これがどう機能するかはまだやってみないとわからないんですけども、何とかしたいなと思ってます。あわせて、やっぱりみどりの地区にも、いわゆるコミュニティーの施設というのがないので、さっきも言いましたけどプールを、地域の皆さんが使えるような部屋も作ったりして、フルスペックの図書館というようなことではないんですが、逆に言えばいろんな形で、地域の皆さんが繋がりを持ちながら活動できるような場所というのは、各所各所に増やしていきたいと思っていますので、一旦そう</p>

タウンミーティング(2022.5.14 開催 場所:谷田部総合体育館 柔剣道場 ) 懇談概要

	参加者からの御意見・御質問の概要	市長等による回答の概要 (※特記のないものは、市長による発言内容です)
		<p>いうものを使っただいて、もちろん長い目線では将来的にはつくば市に私は図書館があるべきだと思っておりますけども、今のところはそのような運用をしていきたいと思っておりますので、そこはご理解をいただければと。</p>
17	<p>ごみ袋について提案なんですけど、現在市として使ってるのは燃やせるごみだけです。それも今度10月からプラスチックごみ4回となるという。そのごみ袋を作ってもらいたい。私も毎朝、集積所に持ってくるんですが、燃やせるごみの場合にはいっぱいなんですけど、分別するのが面倒くさいのか、プラスチックごみが少ないわけですね。ですから、プラスチック専用のごみ袋を作ったらどうかという提案が一つです。</p> <p>あと一つは、県立高校の誘致ですね。普通科の県立高校、現在は私立はそちらこちらにありますけど、県立高校の普通科、一般の中学生が選べるような、普通科高校をぜひ誘致してもらいたい。</p>	<p>どこの自治体だか忘れちゃったんですけども、プラごみ回収袋だったかな、完全に100%リサイクルな製品を作って、銚子かな、そういう自治体があって、私もおっと思っただけで、どういことが可能かとか、逆に、例えばプラスチックのごみ袋を作ることでCO2が増えたり減ったりどうなるかとか、その辺をちゃんとリサーチして考えてみたいと思います。確かにプラごみ、今かなり分別が進んで来ますけども、加速するために、袋というのもオプションなのか、或いは袋を作っちゃうと逆に買うのが面倒くさくて分別してくれないのか、どっちかとかですね。よく考えてみたいと思います。</p> <p>県立高校は、本当にもうたくさんの方から言われている話で、実はこの間も3月に、県の教育長いらっしゃったときに、強く言わせてもらいました。で、今のところ県は、人口が全体としては減っていて、子どもも減ってるから、全部統廃合してくんですと。TXに乗って、つくばみらいとか守谷の学校に行けるように、いろいろ学校改革していきますとかって話したんですけど。私はそれ違うんじゃないですかって言ったんです。つくば市人口25万人のわずか年間予算1,000億円のつくば市が、今5校つくってるんですよ。なんで県の予算が1兆円超あるようなところで県立高校を一つつけないんですか。新しい人口が増えてるところにはつくってくださいよって話をかなり強くしまして、よく伝えますということも言ってもらいました。やっぱり、市では桜地区にもまた新しく作らなくちゃいけないんですけども、そういうことを考えると、これだけ子供が増えてる中で県立高校が受け皿としてないというのは、まちとして足りない部分だと思っておりますので、ここは本当につくば市に対して言い続けていきたいと思っておりますし、電車に乗ってっていうのではない解決方法は本来あるべきだろうと思っておりますので、そこはちょっと重いお話ですので、頑張っていきます。今のところ、県からは、市の要望に沿うようなことは一切聞かれないんですが、粘り強く頑張ります。</p>